

# 富田小 学校通信



令和5年11月24日号  
新富町立富田小学校

## 新富町小中学校音楽大会

11月9日(木)、小中学校の児童生徒による音楽大会が開かれました。コロナで休止されていた音楽大会でしたが、今年度4年ぶりに開催されました。

小学生は合唱と合奏、中学生は合唱を発表しました。その他、富田小の金管バンドや上新田学園のハンドベルクラブ、富田中の吹奏楽部の発表もあり、会場は音楽一色に染まりました。

富田小学校からは、6年生が参加しました。93名の児童が合唱「ぼくらの日々」と合奏「ルパン三世のテーマ」をあのステージで堂々と演奏する姿は、見応えがありました。富田小の最高学年としてのあるべき姿を町内の小6、中3、そして来賓や保護者の方々の前で見せてくれました。富田小は、人数が多いので、声量もあり迫力のある演奏でした。それだけではなく、自信と誇りに満ちた姿にも感動しました。「僕たち、私たちを見てください」と言わんばかりの姿にぐいけになりました。

この勢いを次なる目標に向けてほしいと思っています。そして来年、現5年生がああ舞台に立つことを考えると、今から期待が膨らみます。



【音楽大会リハーサルの様子】

## 学校訪問(職員の研修会)

11月15日(水)、私たち職員の研修会「学校訪問」がありました。この会は、県教育委員会、教育事務所、町教育委員会の方々との研修会です。

前号(11月号)でもお伝えしましたが、「ひなたの学び」による授業づくりや未来に向かう教育について協議する中で、これからの富田小学校の教育の在り方を探る一日となりました。子どもたちも来校者に授業を見られることに、どこか緊張していたような様子もありましたが、次第に緊張も解け、普段どおりの様子を見ていただくことができました。

協議の中で、「子どもたちの現在の状況から、これまで行ってきた教育を今後も引き続き行っていけば、未来に必要な力を身に付けた富田小の子どもが育つのではないかな」ということが確認されました。

知識・技能だけの学力できなく、人と協働して新たな価値を生み出したり、学んだことを実生活に生かしたりすることをこれからも学校教育や授業に多く取り入れていきながら、今後も富田小の子どもたちの力を伸ばし、高めていきます。ご家庭においても、家庭学習を充実させるとともに、多様な価値観にふれ、柔軟に考えを広げ深められる機会をもっていたいただけたらと思います。



【授業の様子】

## 12月の行事(現段階での予定です)

日	曜	行 事
12/ 4	月	参観日(全学年) 読書タイム
12/ 6	水	健康チェック
12/ 7	木	人権集会
12/11	月	委員会活動 教育相談
12/13	水	図書返却(低学年)
12/14	木	図書返却(中学年) 教育相談
12/15	金	図書返却(高学年) 図書館閉館
12/18	月	図書貸出(低学年) スキルアップタイム
12/19	火	図書貸出(中学年)
12/20	水	図書貸出(高学年)
12/21	木	読書タイム
12/22	金	2学期終業式 マスク給食
12/23	木	冬休み(～1/8まで)
1/ 9	火	3学期始業式(給食あり)

## 引き渡し訓練

11月22日(水)の引き渡し訓練のご協力、ありがとうございました。学年ごとに時間が決められていたので、仕事等に都合をつけて迎えに来ていただいたことと思います。また、空調の工事を行っていたため、この時期の訓練になってしまいました。「訓練前に何かがあったら…」と心配をされた方もいらっしゃると思います。ご心配をおかけしました。

富田小P戸数は428件です。混雑は免れない人数ですが、そのような中でも昨年度の反省を受け、極力混雑を避けることを考えて立てた流れでした。一時、公道にまで迎えの車が並ぶことがあり、一般の方にもご迷惑をおかけしたようでしたが、ご協力、ご理解をいただきました。有事の際には、メールで連絡をいたします。その際は、今回も流れでお迎えをお願いいたします。



【引き渡し訓練の様子】

## みやざき学力・学習状況調査

11月29日(水)に「みやざき学力・学習状況調査」が実施されます。昨年度までは県の学力調査は5年生が受けていましたが、今年度から4年生が受けることになりました。

6年生は全国の学力調査を4月に受けていますが、5年生が県のテストを受けると、調査の時期が近くなることから、今年度から4年生が受けることになりました。もちろん、内容は4年生向けのものになります。4年生の調査結果を生かして5年生1年間で力を高め、そして6年生4月の全国の調査に挑むという流れが今回整えられました。

現在の子どもたちに求められる学力は、知識だけではなく、知識をどのように活用して総合的な場面で使っていくか、求められる条件下において如何に自分の考えを表現できるかということが問われます。

県や全国の子どもたちが受ける調査を上手に活用しながら、お子様の力を確認できるよう、現在のお子様の学年から見通しをもっておくことをお勧めします。きっと、下学年のお子様も、あつという間に調査の対象学年になると思いますよ。

